

# Frontliner

[フロントライナー]

株式会社日本保健衛生協会  
第1事業部  
サニタリーグループ  
発行責任者/常駐管理 G

スタッフの皆様、いつも清掃有難うございます。

本年2月は寒暖差が激しく、衣服を調節するなど、体調を崩さないようお気をつけ下さい。

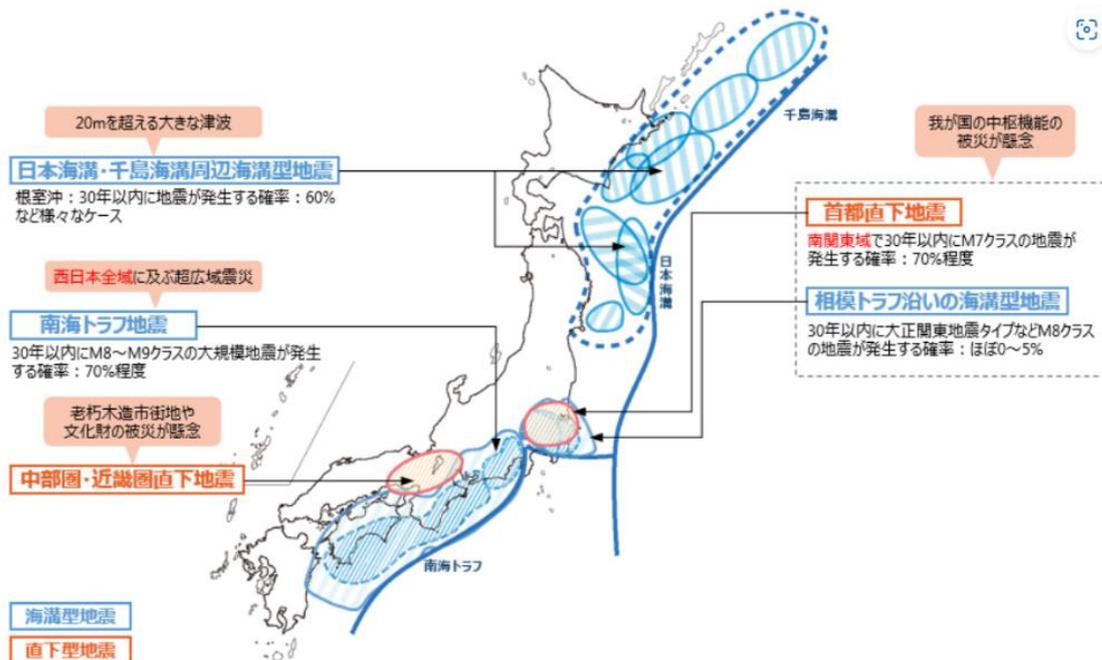
さて、先月は能登半島で大きな地震があり大阪も少し揺れを感じるほどでした。被災地の早期復興を心よりお祈り申し上げます。

日本では定期的に大きな地震が起こりますが、期間が空いてしまうと対策を怠ってしまいがちです。就業中に災害に見舞われる可能性も十分にありますので、身を守る為にも今一度職場環境の確認をお願い致します。職場の安全を確保する為には、皆様の気づきやご協力が必要不可欠です。

御参考までに、今後30年以内に起こる可能性が高いと言われている大規模地震には南海トラフ地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震、首都直下地震、中部圏・近畿圏直下地震があります。

## 想定される大規模地震

※発生予測確率は、地震調査研究推進本部による（平成29年1月時点）



(内閣府 防災情報のページより引用)

私たちが普段働いている現場において、地震が発生した時の対策は万全でしょうか。  
迅速に避難できる環境を整える為、今一度ご確認をお願い致します。

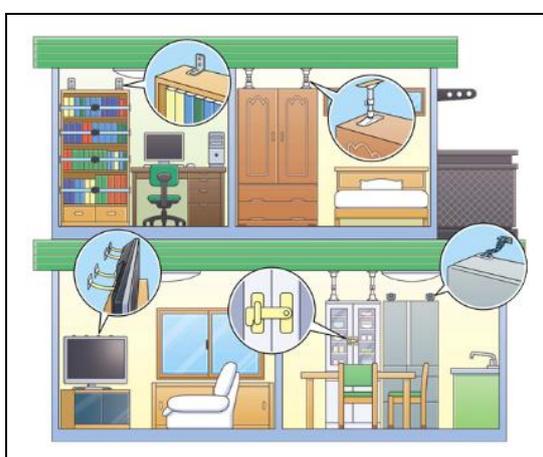
## 清掃資材、用具入れの配置は適切か

我々の清掃現場にはモップなどの清掃資機材、ハンドソープや洗剤など補充用備品が常備されています。  
事務所や用具入れは概ね狭いものです。地震が発生した際に物が落下し、怪我をする事もあれば避難を阻害する可能性もあります。

### チェックポイント

① 資材置き(ラックなど)は固定されているか

② 落下防止策を講じているか



(首相官邸 災害が起きる前にできることより引用)



ゴムバンドによる落下抑制など

③ 出入口付近の空間はひらけているか

事務所や用具入れの扉付近に物を置かないこと。置いていなくても扉付近に倒れやすい棚があると避難経路を塞いでしまう可能性があります。

当社担当社員と随時相談しながら利便性、安全性を兼ね備えた配置へと整理整頓を行ってください。

顧客先現場によって避難ルールが定められている事がありますので、お客様による防災訓練や避難経路の確認などがある場合は積極的に参加してください。